



学校だより

千葉県立湖北特別支援学校
平成29年度 Vol. 11
平成30年 3月 1日 発行

「51名の旅立ちに向けて」

校長 西村 昭男

今年度も残りわずかとなりましたが、保護者の皆様には様々な面でご協力いただき、ありがとうございます。今年度は、両科とも3学年がそろって本格的なスタートとなり、前年度よりも厚みのある取り組みを行うことができたと思います。開校して4年間の実践の積み重ねや、保護者の皆様のご協力があったることと感謝しております。まだまだ伝統の浅い本校ですが、生徒たちも主体的に自己実現を目指して様々な活動に取り組んでおり、その姿がとても頼もしく感じます。

1月31日に生徒会役員選挙が行われました。立会演説会での演説内容は、立候補者全員素晴らしく、私自身参考にしたいほどの内容でした。立候補者の皆さんのほとんどが「交流」を意識した演説をしていました。2学科併置が本校の特徴であり、どのように交流をさらに深めるかが、一つの課題となっています。その「交流」をすすめるためにも「あいさつ」を大切にしたいと、教師側が言うまでもなく、生徒たち自身で感じ、考えていることが分かり、とても嬉しく感じました。新生徒会役員を中心に、さらなる伝統を築いてくれることに期待したいです。

さて、3月14日は、本校の卒業証書授与式が予定されています。51名（普通科35名、流通サービス科16名）の皆さんが本校を巣立って行きます。卒業される皆さんにとって、この湖北で過ごした3年間は、短いと感じたのでしょうか、それとも長いと感じたのでしょうか？感じ方は皆さんそれぞれでしょうが、過ごした時間は同じです。では、なぜ感じ方が違うのでしょうか？それは、日々目標を持って過ごしているか、いないか、ではないかと思います。目標を持つことは、とても大切なことです。目標があるからこそ頑張ることができますし、沢山の経験を積むことができます。そして日々の生活が充実するからこそ、時間があっという間に過ぎてしまうように感じるのではないのでしょうか。是非とも4月からの新しい生活にも目標をたて、充実した日々を過ごし、社会の中で活躍されることを期待しております。これから後続く後輩たちに、良きモデルとして素敵な姿をいつまでも見せて欲しいと思います。

最後に、今年度も学校評価へのご協力ありがとうございました。いただいたご意見を踏まえ、来年度に生かしていきたいと思います。また、結果については3月8日（木）の保護者会にてお知らせいたしますと共に、後日、ホームページにおいても公開いたします。保護者・地域の皆様、今後も本校へのご支援ご協力をお願い申し上げます。

普通科

今年もいってきました！沖縄修学旅行！！

2月21日（水）～23（金）、2年生は普通科、流通サービス科の両科合同での沖縄修学旅行に行ってきました。事前の学習からの準備をすすめ、当日は予定活動時間の差異が多少あったものの、予定通りの活動を行うことができました。

沖縄での思い出や体験してきたこと、協力してきたことを大切に、これからの学校生活もますます有意義なものにしていてもらいたいと思います。（文責：川名 拓人）



合同給食で両科の絆を深めました



前日集会、みんなで明日に向けて



職員はお揃いのTシャツも用意

各係ごとに事前に沖縄の学習・発表



沖縄そば、おいしかったです



飛行機搭乗。貴重な体験でした



エイサー体験は衣装もバッチリ！

美ら海水族館ではジンベエザメも見ました！大きい！



マリン体験では、体験前は怖がる生徒もいましたが、終わってみればみんな笑顔！楽しかったです！



2日目はBBQで盛り上がりました！





流通サービス科



「沖縄に行ってきました！」



2月21日(水)～23日(金)、2年生は沖縄へ修学旅行に行ってきました。流通サービス科で考えた目的「①普通科と一緒に協力して活動をする。関係を深める。思い出作り。かべをなくす。」「②沖縄の自然、文化を知る。」「③社会人になる前にみんなと思い出作り。」「④ルールとマナーを守る。」の4つです。事前に行行委員会、各係活動、合同給食等、普通科と一緒に協力した学習の成果が現れ、2泊3日の有意義な時間を過ごすことができました。

1日目、「むら咲むら」でエイサー体験。ウッチャキとサージを身にまとい、パーランク踊りを楽しみ、夜は普通科生徒とのレクリエーションで交流を図り、楽しい一時となりました。



「むら咲むら」でエイサー体験

2日目、午前「美ら海水族館」でジンベエザメなど観賞。午後「もとぶ元気村」で、グループ別にバナナボート、大型ヨットの乗船、ドルフィン、キャンドル作りなどの体験を行いました。



「もとぶ元気村」ドルフィン体験 イルカにタッチ！

夕食はバーベキュー。悪戦苦闘しながら肉や野菜を焼くグループ、肉のお替りや大盛ライスを食べ、満足そうにしているグループなど、和やかな雰囲気の中、食事をとることができました。



グループでバーベキューを楽しむ！

3日目、首里城を見学。琉球王国の歴史について学び、琉球独特の城構えや建造物、装飾品を見ることができました。首里城公園を後にし、首里駅から那覇空港駅まではゆいレールに乗って、周りの景色を見ながらのんびり旅を楽しみました。



首里城公園内「歓会門」



ゆいレール「首里駅」



寝食を共にすることで、お互いにコミュニケーションをとる場面が多く見られました。



例えば、男子風呂や部屋での会話。思わず笑顔になるシーンがたくさんありました。普段と違った一面に気づくことで、仲間へのイメージが変わったと思います。仲間と過ごした3日間は、大切な思い出となったことでしょう。



(文責：流通サービス科主任 福田和司)

きゅうしょくより

いよいよ3月です。梅や桜の開花の知らせも日本各地から届くころ。

3月は学年のまとめや新しい学年、社会への旅立ちの準備の月です。どの学年の皆さんも、4月にはそれぞれの新しい扉をドキドキ、ワクワクした気持ちで開くことでしょう。そのためにも、この3月は元気に、そして心残りなく過ごせるといいですね。そこで……

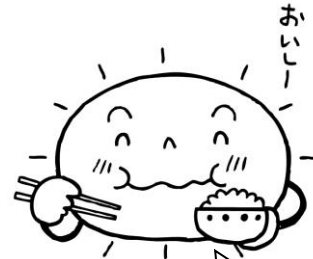
一年間の給食を振り返ろう！



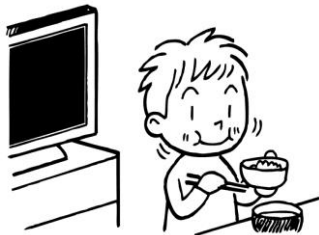
一日3食きちんと食べた？



食べられることに感謝できた？



毎日、朝ごはんを食べた？



何かをしながら食事をしなかった？



よくかんで食べるように気をつけた？



みんなで仲良く楽しく、食べた？

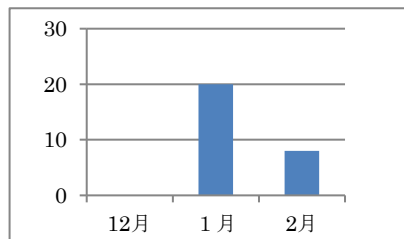
給食かわらばん 給食の思い出

私は昔から食べることが大好きでした。もちろん給食も残しません。特に小学校の給食は美味しくて、毎日楽しみにしていました。もしかしたらこの体験が私を栄養士にした原点かもしれません。そんな私にもその小学校の栄養士さんの記憶はありません。給食時間にふざけてばかりいる男子やそれを迷惑そうにしながらも、にぎやかに食事している女子たちがグループになって食べた教室のシーンだけが思い出されるのです。栄養士の多くが栄養教諭となり、子供たちに接触する機会が増えた今でも、子供たちの記憶に長く残れる栄養士はそれほど多くないのかもしれませんが、でも、友達とのおいしく楽しい給食の思い出は子供たちの記憶に長く残り、きっと心の中に何かを残してくれるのではないかと、思いながら給食づくりをしています。

保健室より

湖北特支インフルエンザ情報

図は、今シーズンのインフルエンザにかかった人の月別発生状況です。そのほとんどがB型です。毎朝の健康観察を忘れず、かかったと思ったら休養し早めに受診してください。



便や尿はからだの大切なサイン

便（うんち）は、形や色、においや排便回数で自分の健康状態を知る手がかりになります。そして、食生活の欧米化した日本では、大腸がんや膵臓がんなど消化にかかわる臓器の患者数が増えています。自分のうんちを確認し、排便状況を整えることは元気な体づくりのポイントです。



理想のうんちってどんなの？

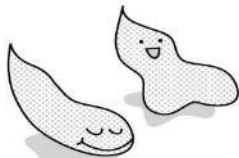


1日1回きまった時間に、かたすぎず、やわらかすぎず、すっきりするだけ出るというのが理想ですが、回数にはそれほどこだわる必要はありません。3日に1回しかでなくても苦痛に感じない人もいれば、毎日出ていてもすっきりせず、便秘と診断される人もいます。特に苦痛がなければ回数よりも、形や状態に気を付けて見てみましょう。

うんちの理想のかたさは？



★うさぎのフンのようなころころうんち
便秘ぎみの人に多い。腸の中に長くと水分が吸収されすぎて、うんちがかたくなる。それによってさらに出にくくなり便秘となる。



★バナナのようなうんち
少しやわらかめのうんち
健康的でいい状態のうんち。
食べた物と量にもよるが、だいたい100～200g（バナナ2本分くらい）が理想。



★ドロドロのうんち
少し下痢気味。ストレスなどによる神経性の下痢の場合がある。



★水のようなうんち
いわゆる下痢便。うんちをする回数も多くなる。胃や腸が弱っていたり、病気だったりすることがあるので注意する。

●うんちの色をチェック 食べた物や量によっても多少は変化します。

黄色

健康な便は黄色に近い黄褐色をしている。腸の中が弱酸性に保たれ、いい環境にある証拠。逆に肉類や脂肪類をとりすぎたりすると、腸内がアルカリ性になり、便は茶褐色や黒褐色になる。

あか

1.真っ赤な血が便の表面についている、2.ドロツとした赤黒い便、3.便の中に血が混じる、4.トイレの水が赤くにじむ、等の場合は、痔のほか、大腸からの出血も考えられるので、すぐに腸の専門医を受診する。

真っ黒

コールタールのように真っ黒な便は、食道、胃、十二指腸などからの出血が考えられる。排便されるまでに時間がかかるため、赤い血が黒く変わる。鉄剤や下痢止めの薬を飲んだときにもおこる。

灰白色

肝臓や胆のうに病気があり、便に色をつける胆汁が働かなくなると、色のついていない白っぽい便が出ることがある。

進路より

卒業にむけて

卒業生の皆さん、4月からはいよいよ社会人ですね。期待や不安の気持ちで一杯だと思います。福祉サービス事業所、企業などそれぞれ進路先は異なりますが、新しい環境での成長、活躍を心から願っています。最初は緊張の連続で、わからないことや困ったことがたくさんあると思います。また、慣れるまで時間がかかると思います。素直な気持ちを忘れずに、まずはできることから始めていきましょう。一歩ずつです。卒業生一人一人が各々の場所で充実した日々を送ることができるよう願っています。
(進路指導主事 山形敏明)

今年度、湖北特別支援学校に着任してあっという間の一年間でした。皆様の身近な問題である卒業後の進路選択について、進路指導部の一員として、共に考えていくことを心がけてきましたが、至らぬ点も多々あったかと思います。12年間の学校生活から社会人としての第一歩を踏み出すのは、戸惑いや不安もあるかもしれません。湖北での3年間を通して、希望を持って社会へはばたけるように、そして、その後の人生で立ち止まることがあっても、たくましく前に進むことができるように、ずっと応援していきたいと思っています。進路指導へのご協力、ありがとうございました。
(進路指導副主事 松尾和栄)

平成30年4月より法定雇用率が2.0%から2.2%に引き上げとなり、各企業とも今までになく、障がい者雇用に積極的に取り組んでいます。先日、開催された松戸ハローワーク主催の企業セミナーでは、人事担当者が多数参加され、ハローワーク関係者の説明に、高い関心を示していました。しかしながら、企業就労するのは、生徒の皆さん自身です。普段の授業（作業学習や専門実習等）を大切にして、社会自立・職業自立を目指し、がんばっていきましょう。ところで、卒業生の皆さんには夢がありますか。私には夢があります。夢は自分の未来を幸せにする大切なものです。しかし、夢は与えられるものではなく、自分で見つけるものです。自分の可能性を信じて夢を持ち続けていきましょう。がんばる皆さんを応援しています。(就労支援コーディネーター 松崎幸則)

中核地域生活支援センター

千葉県では、子ども、障害者、高齢者等、誰もがありのままに、その人らしく、地域で暮らすことができる地域社会を実現するために、「中核地域生活支援センター」を健康福祉センターの所管区域ごとに設置しています。障害の有無に関わらず、一人ひとりの状況に合わせて、福祉サービスのコーディネート、福祉の総合支援、権利擁護等、24時間365日体制で支援を行っています。

管轄	名称・所在・電話番号
松戸市、流山市 我孫子市	ほっとねっと 松戸市新松戸4-129-101 ☎047-309-7677
野田市	のだネット 野田市尾崎840-32 ☎04-7127-5366
佐倉市、成田市 四街道市、八街市 印西市、白井市 富里市、印旛郡	すけっと 佐倉市鐺木仲田町9-3 ☎043-483-3718

柏市につきましては、市の事業として、**地域生活支援センター**を委託運営しています。

○福祉なんでも相談として

「あいネット」 柏市柏5-2-17 ☎04-7162-5933

○障害を持っている方のなんでも相談として

「サポートセンター沼南」 柏市大津ヶ丘2-19-5 ☎04-7191-3391

(平成30年4月より地域生活支援拠点。24時間体制。)

3年生の進路先一覧 (2月末日現在 予定も含みます)

普通科35名

(生活介護)

- ・NPO 法人 i & i i 工房 c.s.d
- ・我孫子市あらき園
- ・社会福祉法人印旛福祉会 いんば学舎・陣屋
- ・NPO 法人かぜ 大きな木
- ・社会福祉法人めぐみの家 工房マナ
- ・NPO 法人グループ彩 生活工房
- ・社会福祉法人ひろがり みずき 2名
- ・社会福祉法人優幸会 みちる園 2名
- ・社会福祉法人心聖会 こいけ障害者支援センター 2名

(就労移行支援)

- ・社会福祉法人実のりの会 ビック・ハート
- ・社会福祉法人つくばね会 はるか(北口) 4名
- ・社会福祉法人青葉会 being room
- ・社会福祉法人印旛福祉会 いんば学舎・オソロク倶楽部 2名

(就労継続支援A型)

- ・株式会社ラインアロー ハッピーストリート

(就労継続支援B型)

- ・NPO 法人手打職人集団むげん
- ・NPO 法人ホリデー ラポール
- ・NPO 法人いずみ すまいる 2名
- ・社会福祉法人つくばね会 はるか(南口) 2名
- ・社会福祉法人優幸会 みちる園 2名

(地域活動支援センター)

- ・NPO 法人チャレンジサポート・にじ にじ
- ・NPO 法人マーブル福祉会 マーブル工房

(企業)

- ・株式会社タイヨー (ビッグハウス) (青果の袋詰め等)
- ・株式会社カスミ (商品の補充等)
- (その他)・在宅、検討中 2名

流通サービス科16名

(企業)

- ・株式会社九電工 (わーくはびねす農園) (野菜栽培等)
- ・日本食研スマイルパートナーズ株式会社 2名 (食品包装業務)
- ・株式会社電通そらり (PC、清掃等)
- ・株式会社とんでん (洗浄・調理補助・清掃等)
- ・株式会社ヨークマート (青果の袋詰め・品出し等)
- ・株式会社日立物流首都圏 (段ボール組立・解体等)
- ・株式会社ヤオコー (青果の袋詰め・品出し等)
- ・富国生命保険相互会社 (事務補助等)
- ・スターバックスコーヒージャパン株式会社 (食器洗浄等)
- ・株式会社 JP ロジサービス (倉庫内業務等)
- ・株式会社ブロンコビリー (食器洗浄等)
- ・特別養護老人ホーム (施設内外の清掃等)
- ・介護老人保健施設 (調理補助等)

(就労移行支援)

- ・ワークわく・きよさと

(就労継続支援A型)

- ・ライフ

* 学校は卒業後、定着支援を定期的に実施します。3年間を目安に支援機関等に移行していきます。困ったことなどがありましたら(直接、進路先に言えないことなども…)、学校はもちろん、相談支援事業所や就労支援機関に遠慮なく相談してください。4月以降に、進路先を訪問する予定です。卒業生の元気な姿を見られることが今から楽しみです。

平成29年度

3月の予定

日	曜	下校時刻	主な行事	日	曜	下校時刻	主な行事
1	木	15:15 16:00	入学保護者説明会 	17	土		
2	金	15:15 16:00	卒業式・全体練習① 送る会リハーサル	18	日		
3	土			19	月	15:15 16:00	
4	日			20	火	15:15 16:00	
5	月	15:15 16:00	卒業式・全体練習②	21	水		春分の日
6	火	15:15 16:00	スペースHIBIRIオープン (コーヒーサービスデー) 	22	木	15:15 16:00	給食終了
7	水	15:15 16:00	卒業式・予行練習	23	金	11:30	修了式
8	木	15:15 16:00	保護者会④ 3年生を送る会	24	土		
9	金	15:15 16:00	生徒総会 	25	日		
10	土			26	月		
11	日			27	火		
12	月	15:15 16:00	A L T 来校	28	水		
13	火	15:15 16:00	卒業式・全体練習③	29	木		
14	水	11:30	卒業証書授与式	30	金	11:30	離任式
15	木	15:15 16:00		31	土		
16	金	15:15 16:00	学年末集会 				

※下校時間について

上段→普通科

下段→流通サービス科

オネット販売日
11:30~12:10



ギフトボックス
お渡し日



平成30年度

4月の予定（暫定版です）

日	曜	下校時刻	主な行事	日	曜	下校時刻	主な行事
1	日		学年始め休業日（～5日）	17	火	13:30 16:00	
2	月			18	水	13:30 14:30	流）三者面談（～20日）
3	火			19	木	13:30 14:30	
4	水			20	金	13:30 14:30	
5	木			21	土		
6	金	11:30	着任式／1学期始業式	22	日		
7	土			23	月	15:15 16:00	避難訓練（火災）
8	日			24	火	15:15 16:00	
9	月	15:15 16:00	平常日課開始 給食開始	25	水	15:15 16:00	AM PTA総会 PM 進路保護者会 
10	火	14:30	入学式前日準備	26	木	15:15 16:00	
11	水	11:30	入学式	27	金	15:15 16:00	
12	木	15:15 16:00		28	土		
13	金	15:15 16:00	AM 保護者会 PM 新入生歓迎会／生徒総会	29	日		
14	土			30	月	15:15 16:00	
15	日						
16	月	13:30 16:00	普）家庭訪問週間（～20日）				

※下校時間について 上段→普通科 下段→流通サービス科

オネット販売日
11:30～12:10



ギフトボックス
お渡し日

